

令和8年度 鉄道軌道安全輸送設備等整備事業の実施について

「鉄道軌道安全輸送設備等整備事業」の工事計画は、本協議会による協議を経て、実施しています。

この度、岳南電車（株）は、安全な鉄道輸送の確保及び更なる安全性の向上に向け、以下のとおり工事計画を立てましたので、協議を行います。

なお、協議が整いましたら、本日の協議結果とともに補助金交付申請を行う予定です。

1 工事概要

- ・対象事業区間 岳南鉄道線（吉原駅～岳南江尾駅）
- ・対象事業者名 岳南電車株式会社
- ・補助対象事業費（設備投資に係る工事） 439,700,380円
（維持修繕に係る工事） 15,473,000円
合 計 455,173,380円

【単位：円】

	区 分	工事の内容	補助対象経費	補助率	国庫補助金額
設備投資	線路設備	レール重軌条化	22,837,718	1/3	7,612,572
	線路設備	マクラギ交換（橋梁合成マクラギ化）	13,276,248	1/3	4,425,416
	線路設備	道床交換	11,191,414	1/3	3,730,471
	信号保安設備	踏切保安設備更新（踏切制御機器、踏切遮断機、踏切警報器、インピーダンスボンド交換）	46,384,000	1/3	15,461,333
	信号保安設備	踏切保安設備更新（電車誘導障害対策） （踏切制御機器、信号制御機器更新）	44,211,000	1/3	14,737,000
	電路設備	トロリー線張替（同種交換）	16,200,000	1/3	5,400,000
	車両設備（更新）	車両更新（中古2両1編成） 部品取り付け、走行試験等	273,600,000	1/3	91,200,000
	車両設備（更新）	車両更新（中古1両1編成） 設計、取り付け部品調達	12,000,000	1/3	4,000,000
修繕維持	車両保存費	車両重要部検査・全般検査 1両（7001号）	15,473,000	1/3	5,157,666
合 計			455,173,380		151,724,458

2 国費以外の費用負担

静岡県からの補助金及び岳南電車（株）における自己資金によって実施します。

3 工事詳細

<設備投資>

【線路設備】 レール重軌条化

- 事業概要：レールを交換して重軌条化（37K レールから50N レール）を施すことで、耐久性を向上させ、軌間変位を防ぎ、列車運行の安全性向上を図る。
- 工事箇所：本吉原駅～岳南原田駅間（102m）
- 工期：交付決定日～R8.11.30（予定）
- 事業費計：22,837,718 円（補助対象経費）
- 国庫補助：7,612,572 円（国費要望額）
- 補助率：1/3



新橋踏切

【線路設備】 マクラギ交換（橋梁合成マクラギ化）

- 事業概要：橋梁の木マクラギを合成マクラギへ交換し、軌間変位を防ぎ運行の安全性向上を図る。
- 工事箇所：須津川橋梁（マクラギ 50 本）
- 工期：交付決定日～R8.11.30（予定）
- 事業費計：13,276,248 円（補助対象経費）
- 国庫補助：4,425,416 円（国費要望額）
- 補助率：1/3



須津川橋梁

【線路設備】 道床交換

- 事業概要：軟弱した道床を健全なものに交換し、マクラギの延命と軌間変位を防ぎ、列車運行の安全性を図る。
- 工事箇所：神谷駅～岳南江尾駅間（60m）
- 工期：交付決定日～R8.11.30（予定）
- 事業費計：11,191,414 円（補助対象経費）
- 国庫補助：3,730,471 円（国費要望額）
- 補助率：1/3



神谷駅～岳南江尾駅間

【信号保安設備】踏切制御機器、踏切遮断機、踏切警報機、インピーダンスボンド交換

■事業概要：老朽化した踏切制御機器、踏切遮断機、踏切警報機、インピーダンスボンドを更新し、踏切動作の安全性向上と列車信号の安全性を向上させる。

■工事箇所：本吉原駅～岳南江尾駅間（踏切3か所等）

■工期：交付決定日～R8.11.30（予定）

■事業費計：46,384,000円（補助対象経費）

■国庫補助：15,461,333円（国費要望額）

■補助率：1/3



川尻踏切



新增川西踏切



本吉原上り場内信号インピーダンスボンド



須津構内東踏切

【信号保安設備】踏切制御機器、信号制御機器更新

■事業概要：車両更新に対し踏切制御機器や信号制御機器に影響がない機器に事前に更新し、試験を行い、安全性を向上させる。

■工事箇所：吉原駅～岳南江尾駅間

■工期：交付決定日～R9.2.28（予定）

■事業費計：44,211,000円（補助対象経費）

■国庫補助：14,737,000円（国費要望額）

■補助率：1/3

【電路設備】トロリー線張替（同種交換）

■事業概要：摩耗しているトロリー線の張替え工事を行い電路の安全性向上を図る

■工事箇所：吉原本町駅～岳南江尾駅間（2,015m）

■工期：交付決定日～R8.11.30（予定）

■事業費計：16,200,000円（補助対象経費）

■国庫補助：5,400,000円（国費要望額）

■補助率：1/3



吉原本町駅付近



神谷駅付近

【車両設備（更新）】（2両1編成）部品取り付け、更新車両の搬入、走行試験（8000形車両の置き換え2年計画の2年目）

■事業概要：岳南鉄道線は、沿線住民の日常生活を支えるなどの重要な公共交通機関であるとともに、沿線には外国人の居住地等もあることから、訪日外国人が増加している状況である。そのため、地域公共交通としての安全性を確保しながら、訪日外国人旅行者の利便性向上を図るため、多言語対応の車内案内表示が可能な車両を運用している。しかしながら、車両の老朽化が進んでいるため、多言語対応をした車両へ更新することで、車両の安全性を確保するとともに、訪日外国人旅行者等の利便性向上を図る。

■内容：購入部品の取り付け、更新車両の搬入、走行試験

■工期：交付決定日～R9.3.20（予定）

■事業費計：273,600,000円（補助対象経費）

■国庫補助：91,200,000円（国費要望額）

■補助率：1/3

【車両設備（更新）】（1両1編成）設計、取り付け部品調達
（7000形2編成のうち1編成の置き換え2年計画の1年目）

- 事業概要：岳南鉄道線は、沿線住民の日常生活を支えるなどの重要な公共交通機関であるとともに、沿線には外国人の居住地等もあることから、訪日外国人が増加している状況である。そのため、地域公共交通としての安全性を確保しながら、訪日外国人旅行者の利便性向上を図るため、多言語対応の車内案内表示が可能な車両を運用している。しかしながら、車両の老朽化が進んでいるため、多言語対応をした車両へ更新することで、車両の安全性を確保するとともに、訪日外国人旅行者等の利便性向上を図る。
- 内容：ワンマン化への設計、取り付け部品調達
- 工期：交付決定日～R9.3.31（予定）
- 事業費計：12,000,000円（補助対象経費）
- 国庫補助：4,000,000円（国費要望額）
- 補助率：1/3

<維持修繕>

【車両保存費】車両重要部検査・全般検査

- 事業概要：岳南鉄道線では、本線列車として4編成6両を保有し運行しているが、地域公共交通として、定期運行による沿線利用者の利便性の確保はもとより、不測の事態に対応しながら所定ダイヤを守るため、運用（検修）の予備車の確保も踏まえ、対象車両を継続して使用する。
- 対象車両：7001号（重要部検査）
台車/主電動機/空気弁調整、車体/制御装置/電動空気圧縮機整備、戸閉装置整備、車輪交換/探傷/駆動装置内部洗浄、試運転・総合安全 他
- 工期：R9.1.5～R9.3.20（予定）
- 事業費計：15,473,000円（補助対象経費）
- 国庫補助：5,157,666円（国費要望額）
- 補助率：1/3



7001号